

むかいしま ゆゑ せん い 『向島の豊かな自然と生きものたち』

だい かい 第19回 ハンミョウとハムシ

昆虫採集を本格的に始めてからも、そのずーっと前からも、小さくて背中が丸くて点々が付いている小さい虫は、だいたい「テントウムシ」だと思っていた。

チョウやトンボをとりに出かけると、葉っぱの上などに小さい虫がけっこういるのに気づいてついでに採集していたが、あまり本気に整理をしていなかった。

しかし、何年もそんな事をやっていると、そういう虫たちも数が多くなり、似たもの同士を並べているうちに「ニリヤーちゃんと名前を調べて整理しよう」という気にあってきた。

名前を調べる図鑑を使って調べてみると、これがなかなか種類数が多く、この虫だけを集めている虫好きもかなり多いらしい。という事が分かってきた。

テントウムシは子どもから大人まで好きな人は多いし、写真や絵本・アクセサリーのモチーフになっているくらいだから身近な昆虫でみんなに愛されている虫でもある。

ただし、野菜作りの害虫となるテントウムシも多いので注意して!しかし、テントウムシは害虫の天敵としての益虫でもあります。

で、ハンミョウとハムシとテントウムシですが、この虫たちと一緒に見てもらうのはどうかな???と思ったのだけど…まあ身近な虫でもあるし一度に展示しました。

ハンミョウは、幼虫の時は山道や砂地に穴を掘って住み、小昆虫を捕まえて食べます。テントウムシも幼虫、成虫ともに小さいアブラムシを食べるのに肉食でもあるのかな。

一方ハムシは、名前の通り植物の葉や茎などを食べる草食虫であります。

小さい虫を小さなケースで飼育してみるのも楽しいよ。